

ひかり
佐原光 with
ワルシャワ・フィル コンサートマスターズ

Hikari Sahara with Concert Masters of
The Warsaw National Philharmonic Orchestra



ワルシャワ・フィル コンサートマスターズ



佐原光

～ Program ～

- ショパン (イザイ編) : バラード 第1番 短調 Op. 23
ショパン (グラズノフ編) : エチュード Op. 25-7
サン＝サーンス : 《動物の謝肉祭》より 〈白鳥〉
ベルク : ピアノ・ソナタ Op. 1
ショパン : アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ 変ホ長調 Op. 22
ラヴェル : 組曲《鏡》全5曲 蛾・悲しい鳥たち・海原の小舟・道化師の朝の歌・鐘の谷
ショパン : 歌劇《ドン・ジョヴァンニ》の「お手をどうぞ」の主題による変奏曲 変ロ長調 Op. 2
ショパン : ピアノ三重奏曲 短調 Op. 8

2026年 7月12日(日) 開演13:30(開場13:00)

TOPPANホール


全席自由 前売券 ¥3,000/当日券 ¥3,500

TOPPANホールクラブ会員の方は10%割引価格にて
ご購入いただけます(前売券のみ)

※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんので予めご了承ください。

■主催：アイエムシーミュージック TEL: 03-6379-8388 <http://www.imc-music.net/>

※チケットは下記の「TOPPANホールチケットセンター」にてお買い求めください

■後援： ポーランド広報文化センター / 日本ショパン協会 / 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

/ 一般社団法人 日本ピアノ調律師協会 / 一般社団法人 東京国際芸術協会 / 昭和音楽大学同例会

■TOPPANホールチケットセンター TEL: 03-5840-2222(10:00-18:00 土日祝休)

ウェブサイトからもお買い求めいただけます <https://www.toppanhall.com/>



Artist Profile

プロフィール

【ピアノ】

佐原 光

Hikari Sahara (Piano)



毎年フランスで開催される音楽祭第38回パリ・ショパンフェスティバル、第51回ノアンフェスティバルに招聘され演奏、好評を博す。2025年フランス・アルスで受賞記念リサイタル、スペイン・バルセロナでの優勝記念リサイタルが絶賛を得る。2025年パリ・サルコルターにて優秀なるアーティストディプロマに選抜され演奏。国内や韓国、スイス、スペイン、フランス、ベルギー、ポーランドにて演奏。世界12ヶ国17の国際コンクール優勝。

主にショパン国際ピアノコンクールin ASIA コンチェルトC部門アジア大会金賞及びコンチェルト賞・特別優秀賞受賞。スヴァトスラフ・リヒテル国際ピアノコンクール(韓国)第1位。ショパン・アヴェニュー国際ピアノコンクール(中国・ポーランド)第1位並びにショパンベストパフォーマンス賞受賞。Excellence Piano Awards 2022(スペイン) Gold Award並びにBest Prokofiev Performance賞受賞。イスキア国際ピアノコンクール(イタリア)第1位。グランドプライズヴィルトゥオーゾ国際音楽コンクール(ベルギー)第1位並びに特別賞受賞、ゴールデンアワード国際音楽コンクール(米)第1位。ルガーノ国際音楽コンクール(スイス)第1位。アジア国際ピアノアカデミー&フェスティバル・コンクール(韓国) Gold受賞。静岡県学生音楽コンクール低学年第1位。マンハッタン国際音楽コンクール(米)シルバー受賞。ノアンフェスティバルショパンin Japan ピアノコンクール最高位第2位及びショパン・

ナイト賞、ベビシュタインサロン賞受賞。カルロス&ソフィア国際ピアノコンクール(スペイン)シルバー受賞。ハーモニウムプラス国際ピアノコンクール(アルメニア)第2位。ギクリフ国際音楽コンクール(韓国)第2位。ウィーン・モーツァルト国際音楽コンクール(オーストリア)第2位。パリ国際ピアノコンクール(仏)第3位。リヨン国際ピアノコンクール(仏)特別賞受賞。2017年日本ショパン協会カワイ表参道パウゼシリーズをはじめ、2018年アプリコ、2024年あいプラザホールにてリサイタル開催。小林仁氏主催の東京・大阪のコンサートに例年出演。ポーランドでも演奏を重ねる。シレジア・フィルハーモニー管弦楽団(ポーランド)とは5度共演、プリマ・ヴィスタ弦楽四重奏団、昭和ジューリオオーケストラ、浜松市民オーケストラと共演。ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団の首席奏者と2度共演を果たす。

2017年昭和音楽大学音楽学部器楽科ピアノ演奏家コースを特別賞を得て卒業、2019年同大学院音楽研究科修士課程修了。江口文子氏、小林仁氏に師事。2019年エクス・アン・プロヴァンス国際ピアノアカデミーを機に、2021年秋パリ・エコールノルマル音楽院第6課程IIに飛び級入学し2024年同音楽院アーティスト課程II優秀ディプロマ取得。2025年同音楽院ペルフェクシオヌマン課程Iを経て現在、同課程IIで研鑽中。2019年よりジャン=マルク・ルイスダ氏に師事。日本ショパン協会正会員。

ワルシャワ・フィル コンサートマスターズ

Concert Masters of The Warsaw National Philharmonic Orchestra

【ヴァイオリン】

ピオトル ツェギェルスキ Piotr CEGIELSKI (Violin)

ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団 元コンサートマスター

1975年、モスクワのP.チャイコフスキー音楽院でダヴィッド・オイストラフのクラスを卒業。1979年キエフのヴァイオリン・コンクールに入賞、1979年から1991年まで当地の国立オペラ・バレエ管弦楽団のソリスト・コンサートマスターをつとめる。1991年より2018年までワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団のコンサートマスターとして、ヨーロッパ諸国をはじめアメリカ、カナダ、日本、韓国などを演奏旅行で訪れている。一方、ソリスト・室内楽奏者としても活躍しており、1997年には名古屋で開催された国際室内楽フェスティバルの開幕に参加した。また1998年12月にはワルシャワ国立劇場にて、国際的に名声の高いナイジェル・ケネディとJ.S.バッハの“2つのヴァイオリンのための協奏曲”を共演した。



【チェロ】

ロベルト プトフスキ Robert PUTOWSKI (Violoncello)

ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団 チェロ・ソロイスト

ワルシャワ生まれ。フレデリック・ショパン音楽アカデミー在学中、青少年のためのポーランドチェロ・コンクール(エルブロンク)、第1回ヴィルト・ルトスワフスキ国際チェロ・コンクール(ワルシャワ)等数々の主要コンクールにて優勝。2003年ユトレヒト音楽院を首席で卒業。在学中、スウェーリンク・コンクール(アムステルダム)にて受賞、リシャルト・ホル賞を授与される。1997年よりイベリア・チェロ八重奏団にて活躍、2008年から2009年まで首席チェリスト兼芸術監督を務める。ソリストとしても活躍する傍ら、アムステルダム・シンフォニエッタ、シンフォニア・ロツテルダム等にゲスト首席チェリストとして招かれており、多くの音楽祭にも招待されている。2012年1月、当時のチェロ・コンサートマスター カジミエシュ・コシュラッチ氏の定年退職に伴い、ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団のチェロ・ソロイスト(首席チェロ奏者)に就任した。



【Access】

TOPPAN ホール
東京都文京区水道 1-3-3

飯田橋駅より徒歩約 13 分 / 江戸川橋駅より徒歩約 8 分 / 後楽園駅より徒歩約 10 分

詳しい行き方は TOPPAN ホール公式サイトをご覧ください

<https://www.toppanshall.com/about/access.html>

